

# 産地戦略

実施期間 令和4～5年度

実施主体 出雲市グリーンなぶどう栽培体系実証協議会  
 都道府県 島根県  
 対象地域 出雲市（出雲・大社・平田・河南地区）  
 対象品目 ぶどう（施設加温デラウエア）



## 新たに取り入れる環境にやさしい栽培技術の分類

化学農薬の使用量の低減	温室効果ガスの削減（水田からのメタンの排出削減）	温室効果ガスの削減（プラスチック被覆肥料対策）
化学肥料の使用量の低減	温室効果ガスの削減（バイオ炭の農地施用）	温室効果ガスの削減（省資源化）
有機農業の取組面積拡大	温室効果ガスの削減（石油由来資材からの転換）	● 温室効果ガスの削減（その他）

## 目指す姿

本地域はデラウエアの加温栽培産地であり、冬季を中心に加温を行うことでマーケットのニーズに応じて4月からの早期出荷を行ってきた。一方、燃料であるA重油の消費量は5か年平均で2,237kℓであり、CO<sub>2</sub>推定排出量は6,062 tである。これは出雲市の産業における排出量の1.1%を占めるため第2次出雲市地球温暖化対策実行計画に基づき生産過程の環境負荷を低減させる必要がある。

以上のことから、加温機とヒートポンプを組み合わせた温室効果ガス削減可能な加温技術を導入し、環境に配慮したぶどう栽培体系を進め、次世代にたくなく産地として発展を目指す。

## 現在の栽培体系

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名	栽培指針に記載のとおり。												
技術名	<ul style="list-style-type: none"> <li>石油由来の燃料を使用するボイラーを用いて加温する。</li> <li>手作業でサイドビニールを巻き上げることで換気を行う。</li> </ul>												



## グリーンな栽培体系

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名	栽培指針に記載のとおり。												
技術名	<ul style="list-style-type: none"> <li>石油由来の燃料を使用するボイラーとヒートポンプを併用して加温する。</li> <li>環境モニタリングに基づき自動でサイドビニールを巻き上げることで換気を行う。</li> </ul>												

## グリーンな栽培体系等の取組面積の目標

	現状（R5）	目標（R10）	備考
（参考）対象品目の作付面積（ha）	49.5	▶ 49.5	
グリーンな栽培体系の取組面積（ha）	0.1	▶ 4.7	
環境にやさしい栽培技術の取組面積（ha）	0.1	▶ 4.7	
省力化に資する技術の取組面積（ha）	0.1	▶ 4.7	

## 環境にやさしい栽培技術・省力化に資する技術の概要

### 〈技術の内容・効果〉

分類	産地の慣行	新たに取り入れる技術	期待される効果
環境	重油による加温	▶ 加温機とヒートポンプを組み合わせた加温技術	燃油削減による温室効果ガスの削減及びコスト削減
省力	手動での開閉	▶ 環境モニタリングに基づくサイド巻き上げの自動開閉技術	作業時間の削減及び適正な温度管理による生産量・品質向上

### 〈技術の効果の指標・目指すべき水準〉

分類	指標	現状	目指すべき水準	備考
環境	温室効果ガスの削減技術の導入	<b>未導入</b>	▶ <b>導入</b>	加温機とヒートポンプを組み合わせた加温技術
省力	温湿度管理に係る作業時間低減率	<b>—</b>	▶ <b>99%</b>	環境モニタリングに基づくサイド巻き上げの自動開閉技術

\* 環境にやさしい栽培技術のうち化学農薬・化学肥料の使用量の低減および省力化に資する技術については、原則、検証結果を踏まえて効果の指標・達成すべき水準を設定する  
(有機農業の取組面積拡大、温室効果ガスの削減に資する技術については、当該欄の記載は任意とする)

\* 化学農薬の使用量の低減については、どの剤の使用量を削減するのか、どの剤からどの剤へ切り替えるのかが分かるように記載する

### グリーンな栽培体系の普及・定着に向けた取組方針

島根県東部農林水産振興センター出雲事務所、島根県農業技術センター、出雲市、J Aしまね出雲地区本部が中心となり、J Aいずもぶどう部会内の技術部、青年部、女性部と連携しながら普及していく。具体的には、実証農家をモデル園として現地説明会を開催するとともに、出荷総会や反省会等の機会を通じて、環境保全型農業の必要性、導入による温室効果ガス及びコスト削減等の効果について周知していく。

また、導入に当たっては、国県事業の活用その他、出雲市の単独事業「新出雲農業チャレンジ事業」により支援していく。

### 関係者の役割

関係者名	島根県 東部農林水産振興センター 出雲事務所	島根県農業技術センター	出雲市	J Aしまね出雲地区本部
役割	技術の指導・普及活動	技術の指導・普及活動	補助事業等導入支援	技術の指導・普及活動 生産者部会との調整